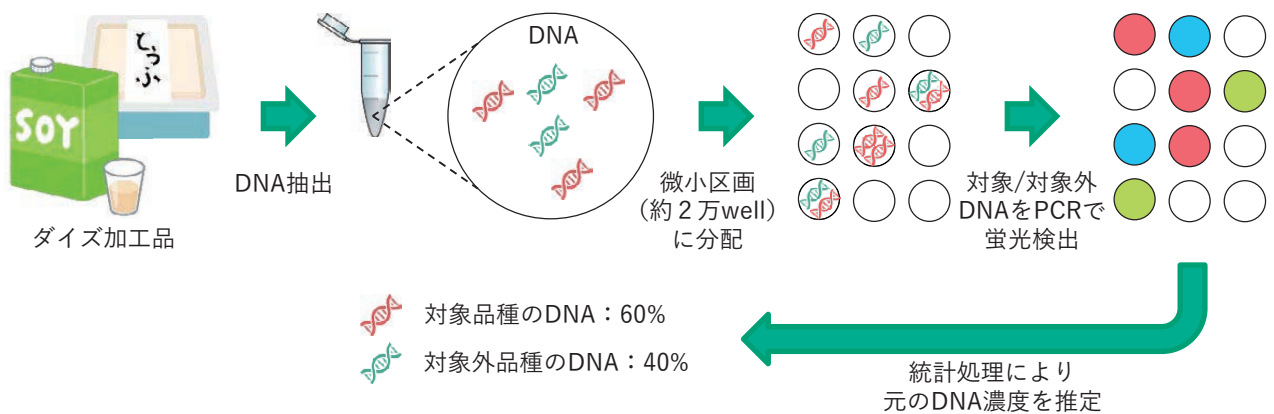


デジタルPCRを用いた定量品種判別 — 簡便・正確な定量検査に向けて —

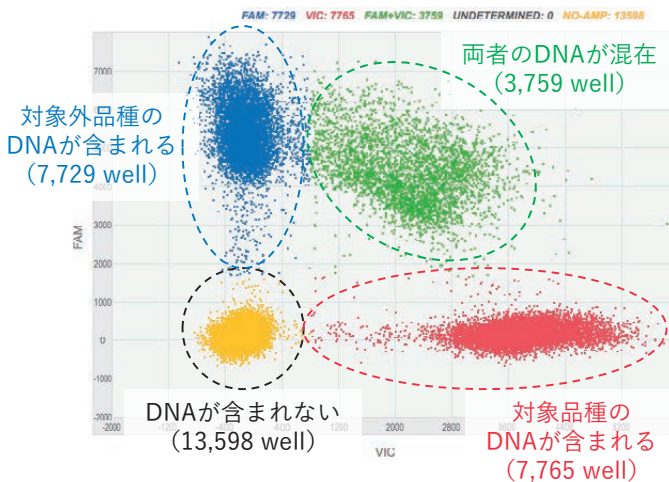
技術の特徴

- ・ これまで農産物の品種判別は定性検査には活用されてきたものの、定量検査に課題
- ・ 従来、穀類などでは25/50粒の定性分析で疑似的な定量値を算出
- ・ デジタルPCRを利用することで、簡便かつ正確な品種の定量検査が可能に！
- ・ 従来特に困難であった加工食品の品種検査も可能に！

研究の内容



デジタルPCRを用いた定量検査手順



混合率	定量結果	95%信頼区間
0%	0.221%	0.150% -- 0.326%
2.5%	2.493%	2.203% -- 2.814%
5%	5.019%	4.577% -- 5.494%
10%	10.667%	9.970% -- 11.395%
50%	49.918%	47.655% -- 52.221%
100%	99.767%	95.655% -- 103.92%

品種混合豆腐試料の定量例

50%品種混合豆腐の分析例

今後の展開

ダイズだけに限らず、コメなど他の農産物への展開



農研機構
食品研究部門

代表研究者: 岸根 雅宏
所属: 食品分析研究領域
信頼性評価ユニット